基

担

爭

望

【茨城県水戸市】

【工夫のポイント】

- ○農地の大区画化と畑地かんがい施設 の整備により、営農効率が向上するとと もに、高収益作物の作付品目が拡大。
- ○地区外からの新規参入農家など担い 手を確保。
- ○事業を契機に地域のブランド野菜の生 産を開始。
- ○今後、用水を安定的に活用することで 、さらなる生産拡大。

【取組地域の概要】

柳河地区

茨城県

○位置 茨城県 水戸市

○受益面積

91.2ha

(水田9.9ha、畑81.3ha)

○工期

平成22年度~令和6年度

○主要作物

ネギ、キャベツ、ハクサイ、ブロッコリー、イチゴ 等

○主な支援施策

- ·国営那珂川沿岸農業水利事業 (H4~)
- ・県営畑地帯総合整備事業 (H22~R6)

ほ場の大区画化・農道整備により営農効率向上

○ 農地の大区画化や農道整備により大型機械が作業可能になるなど 営農効率が大幅に向上。





基盤整備 (H22年~R6年)

【整備前】

小区画な農地で、農道も 狭いことから、営農に多大 な労力を要しており、耕作 放棄地が発生。



新規参入農家など担い手を確保

- 〇 地区外から大規模機械 を所有する新規参入農家 を確保。
- 〇 畑地かんがいの整備に より、高収益作物の作付 け品目・面積が拡大。



地域のブランド野菜の導入

〇 事業を契機に、地 区でJAオリジナルブ ランド野菜「柔甘(や わらか)ねぎ」の生産 を開始。

〇「水戸の柔甘ねぎ」 としてGI(地理的情 報制度)にも登録。



柔甘(やわらか)ねぎ

用水の安定的活用により、高収益作物生産をさらに拡大

- これまでの整備により、作付品目数は2倍以上となり、産出額も増加。
- 今後、安定的に用水が供給されることにより、さらなる生産拡大。

地区内産出額の推移(推計) 4億5.413万円

3億7.613万円 3億1,830万円

作付け	作付け
品目数	面積(ha)
7	79.0

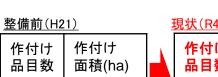
現状(R4)の作付け状況

作付け	作付け
品目数	面積(ha)
17	98.5

整備前(H21)

現状(R4)

計画(R7)



作付け 面積(ha) 114.5

計画(R7)

・県営かんがい排水事業 (H7~)